

## 日本映画祭 – House Edition –



日本映画祭があたらしく生まれ変わって帰ってきます！

国際交流基金バンコク日本文化センターでは、『日本映画祭 -House Edition-』を MRT サムヤーン駅直結の複合商業施設 Samyan Mitrtown 内に新しくできた映画館 **House Samyan** にて開催します。本映画祭では、過去数十年にわたり多彩な日本映画をタイに紹介してまいりましたが、今回も選りすぐりの新作 15 作品をタイ語・英語の字幕を付けてお届けします。

また、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、地方への巡回は行わず、オンラインで映画を視聴できるプラットフォームを開設します。タイ国内どこからでも日本映画を楽しめるこの機会を、どうぞお見逃しなく！

■ バンコク ■

11月13日（金）～22日（日）

House Samyan

■ オンライン ■

11月20日（金）～11月29日（日）

ウェブサイト

[Japanese Film Festival Plus](https://www.jffplus.com)

## House Samyan での上映作品

House Samyan で上映する作品とオンライン配信する作品は異なります。以下は House Samyan にて上映する作品リストです。

オンライン配信する作品は、11月6日（金）以降 [Facebook イベントページ](#)にてお知らせします。

1. AI 崩壊 (監督：入江悠 / 131 分 / 2020 年)
2. 水曜日が消えた(監督：吉野耕平 / 104 分 / 2020 年)
3. 犬鳴村 (監督：清水崇 / 108 分/ 2020 年)
4. アイネクライネナハトムジーク (監督：今泉力哉 / 119 分 / 2019 年)
5. わたしは光をにぎっている (監督：中川龍太郎 / 96 分/ 2019 年)
6. 一度死んでみた (監督：浜崎慎収 / 93 分/ 2020 年)
7. ひとよ (監督：白石和彌 / 123 分/ 2019 年)
8. 子供はわかってあげない (監督：沖田修一 / 138 分 / 2020 年)
9. 静かな雨 (監督：中川龍太郎 / 99 分 / 2019 年)
10. ステップ (監督：飯塚健 / 118 分/ 2020 年)
11. スマホを落としたただけなのに (監督：中田秀夫 / 116 分 / 2018 年)
12. カツベン！ (監督：周防正行 / 126 分/ 2019 年)
13. 男はつらいよ お帰り寅さん (監督：山田洋次 / 116 分/2019 年)
14. 風の電話 (監督：諏訪敦彦 / 139 分/ 2020 年)
15. 八代健志ストップモーションアニメ短編集  
    ごん (27分)  
    眠れない月の夜 (27分)  
    ノーマン・ザ・スノーマン～北の国のオーロラ～ (25分)  
    ノーマン・ザ・スノーマン～流れ星のふる夜に～ (25分)

## チケット料

### ■ House Samyan ■

料金： 160 バーツ（※House Samyan 会員は 140 バーツ）

購入方法： House Samyan ボックスオフィス または  
[House Samyan ウェブサイト](#)（会員登録が必要となります）  
11月2日（月）より発売開始！

### ■ オンライン ■

料金： 無料

視聴方法： [Japanese Film Festival Plus](#) よりご確認ください。

House Samyan での上映スケジュール  
11月13日(金)～22日(日)

日付	時間	作品タイトル
11/13(金)	15.05	風の電話 (139 分)
	17.40	静かな雨 (99 分)
	19.40	犬鳴村 (108 分)
11/14(土)	14.20	カツベン! (126 分)
	15.45	AI崩壊 (131 分)
	16.45	一度死んでみた (93 分)
	18.15	男はつらいよ お帰り寅さん (116 分)
	18.35	子供はわかってあげない (138 分)
	20.25	ひとよ (123 分)
11/15(日)	14.50	水曜日が消えた (104 分)
	15.50	八代健志ストップモーションアニメ短編集 ごん (27 分)
		眠れない月の夜 (27 分)
		ノーマン・ザ・スノーマン～北の国のオーロラ～(25 分)
		ノーマン・ザ・スノーマン～流れ星のふる夜に～(25 分)
	16.50	ステップ (118 分)
	17.45	スマホを落とただけなのに (116 分)
	19.05	アイネクライネナハトムジーク (119 分)
20.00	犬鳴村 (108 分)	
11/16(月)	17.35	静かな雨 (99 分)
	19.30	わたしは光をにぎっている (96 分)
11/17(火)	17.35	AI崩壊 (131 分)
	20.05	一度死んでみた (93 分)
11/18(水)	17.35	男はつらいよ お帰り寅さん (116 分)
	19.55	風の電話 (139 分)
11/19(木)	14.35	わたしは光をにぎっている (96 分)
	16.25	ステップ (118 分)
	18.40	水曜日が消えた (104 分)
	19.10	子供はわかってあげない (138 分)
11/20(金)	14.35	一度死んでみた (93 分)
	16.25	カツベン! (126 分)
	18.50	AI崩壊 (131 分)
	19.15	ひとよ (123 分)
11/21(土)	15.05	わたしは光をにぎっている (96 分)
	15.30	スマホを落とただけなのに (116 分)
	17.10	アイネクライネナハトムジーク (119 分)
	17.45	ステップ (118 分)
	19.25	子供はわかってあげない (138 分)
	20.00	犬鳴村 (108 分)
11/22(日)	15.10	一度死んでみた (93 分)
	15.30	男はつらいよ お帰り寅さん (116 分)
	17.10	水曜日が消えた (104 分)
	17.40	静かな雨 (99 分)
	19.15	カツベン! (126 分)
	19.40	風の電話 (139 分)

上映作品紹介



『ステップ』

男手一つで娘を育てる父親の10年間を描く感動作。  
30歳の若さで妻に先立たれた後、周囲の人たちとの交流の中で幼い娘と一緒に成長していく若き父親・健一をタイでも話題となった『全裸監督』の山田孝之が演じます。

© 2020 映画『ステップ』製作委員会

『カツベン!』

周防正行監督の5年ぶりとなる最新作。  
映画にまだ音がなかった大正時代、楽士の奏でる音楽に合わせ、自らの語りや説明で上映を彩った活動弁士・通称“カツベン”。  
本作は、成田凌演じるカツベンを夢見る一人の若き青年を主人公に、多くの個性的なキャラクターたちが織りなす笑いあり、感動ありのエンタメ作品です！



© 2019 TALKING THE PICTURES Production Committee



『静かな雨』

『羊と鋼の森』や、2018年にタイで映画化された『カラフル』などで知られる宮下奈都の小説を、日本で高い注目を集めている若手映画監督・中川龍太郎が映画化しました。第20回東京フィルムメックスコンペティション部門観客賞受賞作品。  
パチンコ屋の駐車場でたい焼き屋を営むこよみ（衛藤美彩）と、生まれつき足の悪い行助（仲野太賀）の、静かな愛おしいラブストーリーをお楽しみください。なお、会期中は同じく中川龍太郎監督による『私は光をにぎっている』も同時公開します。

© 2019 Silent Rain Production Committee / Natsu Miyashita,

各作品のあらすじは以下からご覧いただけます。

- [Facebook イベントページ](#)
- [国際交流基金バンコク日本文化センターウェブサイト](#)

問い合わせ

国際交流基金バンコク日本文化センター

担当：桑原・佐藤 [acdept@jfbkk.or.th](mailto:acdept@jfbkk.or.th)

TEL：+66-2-260-8560

主催



後援

